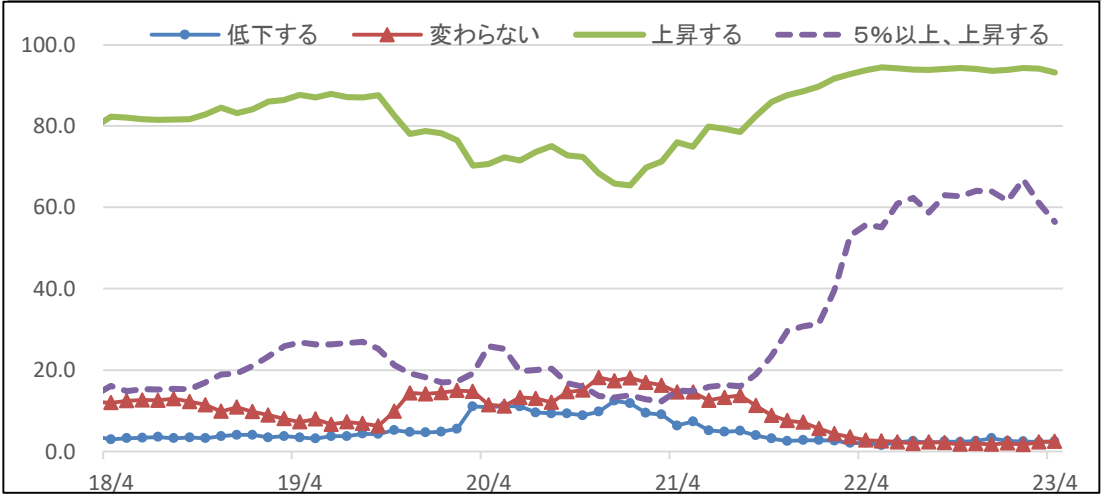


# 日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾  
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳  
**日本経済・4月消費者態度指数**

2023/05/8 第10号  
朝日田コーポレーション  
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp  
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)総務省資料より作成。  
4月消費者動向調査では、行動制限の緩和が継続していること、春闘を経て賃上げムードが高まっていることに加え、電気・ガス代対策などにより物価高への懸念がやわらいでいることから、消費者マインドは改善した。同時に発表された物価見通しでは、1年後に「(物価が)上昇する」との回答が9割超となっているが、「5%以上の物価上昇」を予想する割合は減少しており、物価上昇に対する警戒感の緩和がみられた。今後も、サービス業を中心とする景況感の改善により、当面の国内需要は堅調に推移しよう。ただし、労働者不足など供給側の問題により、頭打ちとなる可能性がある点には注意が必要である。